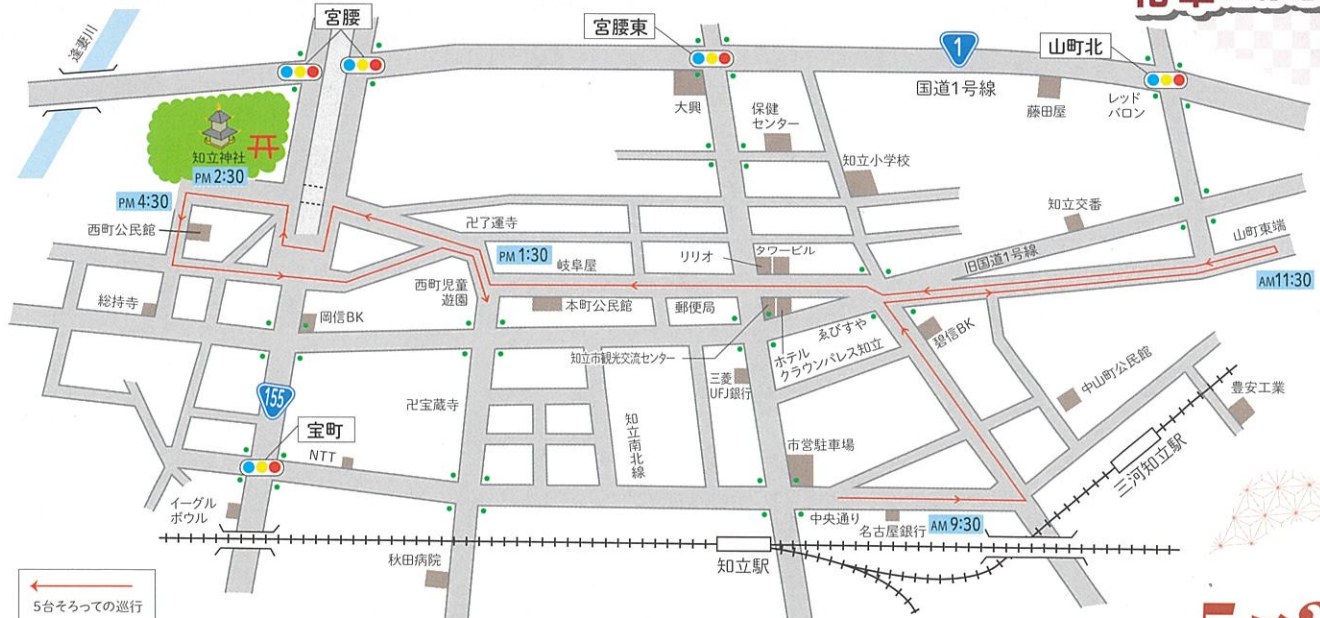


間祭りについて

知立神社の祭礼である「知立まつり」は初夏を飾る一大風物詩で、一年おきに本祭りほんまつりと間祭りあいまつりが5月2日、3日に行われます。

知立まつりの歴史は古く、江戸時代(1653年「中町祭礼帳」)から続いています。その当時、刈谷藩市原神社の祭礼と隔年ごとに行うという取り決めがあり、現在では本祭りとして1年おきに開催されています。なお、国指定重要無形民俗文化財及びユネスコ無形文化遺産となっている「知立の山車文楽とからくり」は、本祭りの際に山車の上で上演されます。

間祭りは、昭和20年(1945年)までは、特別な事があった時のまつりとして、日清戦争戦勝記念や大東亜戦争勝利祈願、知立神社の社務所棟上、多宝塔竣工式などに開催されていました。現在のようなスタイルでの間祭りは戦後に行われるようになり、伊勢湾台風や国道の交通量の増加により昭和34年(1959年)を最後に一時中止となりましたが、昭和50年(1975年)に復活しました。現在、若い衆のお祭りとして盛大に行われており、勇壮華麗な5台の花車が繰り出され、知立神社に奉納されます。



今年は間祭りのため山車文楽・からくりの上演はありません

5月3日 水・祝



知立まつり

あいまつり

令和5年
5月2日(火)3日(祝)

会場 知立神社及び周辺道路
交通 名鉄「知立駅」下車徒歩約12分
名鉄名古屋本線
名鉄名古屋 金山 神宮前 知立 東岡崎 豊橋

【問合せ先】知立市観光協会
☎(0566)83-1111
<https://www.chiryu-kanko.com>

知立市 LINE 公式アカウント



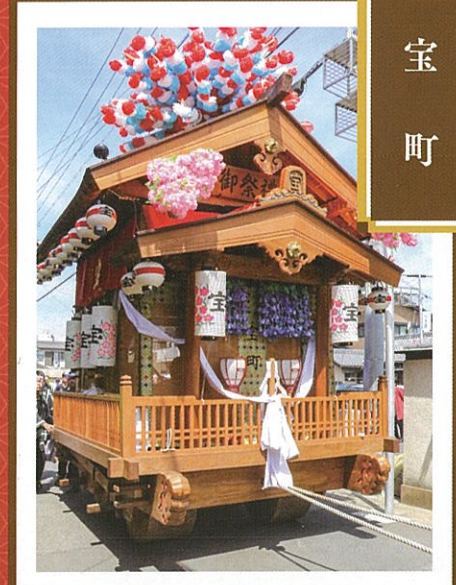
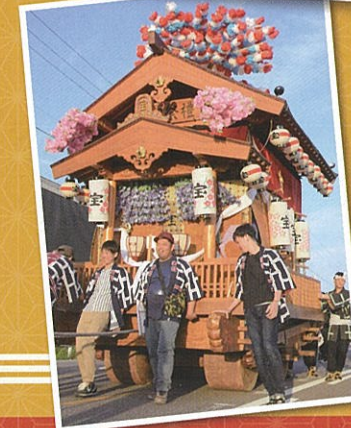
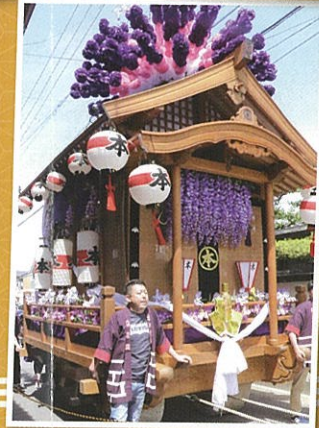
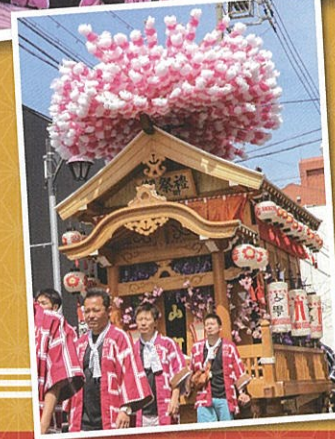
知立市 マスコットキャラクター ちりゅっぴ
西三河ぐるっとナビ
<https://www.nishikawanavi.jp/>

新型コロナウイルス感染症対策・開催方針について
このまつりは、国や県の指針にもとづき、新型コロナウイルス感染症対策を実施していきます。発熱がある場合や体調がすぐれない場合などはご来場をお控えください。



はやし
響く囃子、きしむ「花車」
歓声が後押しする

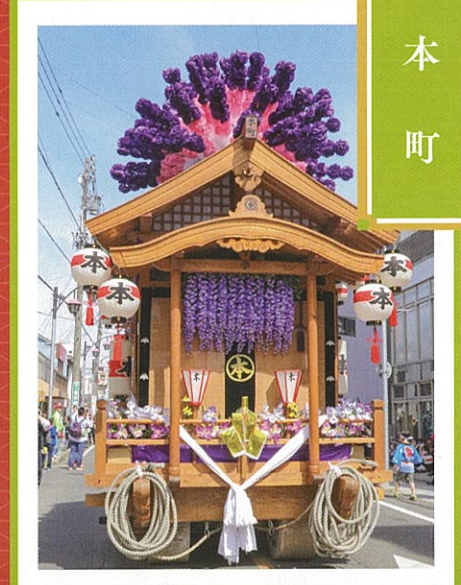
祭り魂



宝町



西町



本町



中新町



山町

花車運行案内

5月2日 試楽
火

正午～午後8時30分 各町内を巡行

5月3日 本楽
水・祝

午前9時ごろ 各町内車庫より出発
午前9時30分 中央通りにて5台共演
午前10時 中央通りより花車5台揃って山町東端へ
午前11時30分 東海道を山町東端より5台揃って知立神社へ出発
午後1時30分 宮入 西町児童遊園より山町・中新町・本町・西町・宝町の順に知立神社へ
午後4時30分 宮出 知立神社より各町内へ巡行 (夜は花車の提灯に灯が入ります)

2023年

5月3日 水・祝

知立神社
神事案内



あか びょう たん
赤瓢箪

午前9時30分
「西丘町公民館より知立神社へ」

み こし と ぎょ
神輿渡御

午後2時
「山屋敷町公民館より知立神社へ」

